

「今年度の講座修了」

佐倉市国際文化大学 事務局

コロナ禍のなかで万全な感染防止対策を講じて9月12日（従来5月中頃）に開講された佐倉市国際文化大学は、12月12日に全13回の講座を無事終了できました。

受講者、講師の先生方、事務局員すべて厳しいコロナ感染防止のための運営ガイドラインを遵守して、開講時には検温、アルコール消毒、ソーシャルディスタンス確保等の三密対策、会場の定期的換気、指定座席制、資料等の手渡しや質問時のマイク使い回し禁止、講義終了後の清掃を毎回徹底しました。

講座開催数は例年の40%減、受講者数も20%減少しましたが、毎回の講義に受講者は熱心に参加され、平均出席率84%、体調不良の1人を除いて最高の講座修了者率となり、むしろ例年に比べて全般的に好成績と評価できるでしょう。

講師の先生方も対面方式の大会場でマスクを着用されご講演頂きましたが、先生方から「このような環境下でも社会文化教育の灯をともし続けられるのは、30余年の御校の歴史と事務局の万全な運営力です」と励まされました。

現在事務局では今年度無事に終了出来たことを安堵すると同時に、コロナ収束がまだみえない2021年度にむけて、弊大学でのコロナ感染防止対策の見直し、新常态での講座運営、現下にミートした新たなカリキュラム編成を策定中です。

受講者の皆様、2021年度も本学の開講にぜひご期待ください。

以上